

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援放課後等デイサービス にーの		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが通所を楽しみにしている	子ども一人ひとりに合わせたプログラムを作成し、どの指導員でもそのプログラムで療育ができるような体制をつくっている	子どもの様子や保護者のニーズをしっかりと把握することで、通所を楽しみにしてもらえるだけでなく、子どもの成長を支援していけるようなプログラムを作成し支援していく
2	発表会を兼ねたコンサートの開催	子ども達が舞台上で演奏することを経験するだけでなく、他の子どもの演奏を聴いたり、講師の演奏を聴いたりすることでコンサートを身近に感じてもらう 健常児のピアノ教室の発表会と同時開催することで交流を図る	障がいの有無にかかわらず楽しめるコンサートとして、規模、内容ともに充実させていく
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等の開催間隔が少しあいてしまった 開催しても参加者が少ない	内容に保護者のニーズとのずれがある 参加しやすい日時が人それぞれで開催日の設定が難しい	保護者のニーズをアンケート等で調査
2	障がいのない子ども達との交流が少ない	障がいのない子どもたちと一緒にコンサートを行っているが、保護者に認知されていない	障害の有無にかかわらず楽しめるコンサートなので、障がいのある子もいない子も一緒に出演していることを
3			